



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月13日

上場会社名 メディキット株式会社

上場取引所 東

コード番号 7749 URL <http://www.medikit.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗田 宣文

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当 (氏名) 石田 健

TEL 03-3839-8870

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,007	10.3	2,261	20.6	2,284	17.7	1,258	20.2
2019年3月期第2四半期	9,069	5.1	1,875	4.4	1,940	2.8	1,047	7.2

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,279百万円 (17.2%) 2019年3月期第2四半期 1,091百万円 (7.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	148.50	
2019年3月期第2四半期	123.58	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	47,638	40,565	85.2
2019年3月期	46,280	40,048	86.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 40,565百万円 2019年3月期 40,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		90.00	90.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,536	5.6	4,093	5.8	4,151	4.8	2,725	5.8	321.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	9,440,000 株	2019年3月期	9,440,000 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	962,360 株	2019年3月期	962,324 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	8,477,660 株	2019年3月期2Q	8,477,724 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2019年11月22日(金)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

その模様及び説明内容(音声)については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦の長期化による景気減速の懸念など、依然として先行き不透明な状況が続いていると言えます。

当社グループの属する医療関連業界におきましては、少子高齢化や人口減少による労働力縮小等により、医療機関の更なる経営改善や医療費削減が重要な課題となる一方、国が推し進める医療・介護の将来像の実現に向けて医療制度改革が進められております。医療を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況にあると言え、関連各企業におきましては、強く効率化の推進が必要とされる状況にあります。

このような中で当社グループは、品質の高い製品を医療現場に提供し、進歩する医療に対処するための安全性を備えた新商品を提案できるよう、努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高10,007百万円（前年同四半期比10.3%増）、営業利益2,261百万円（同20.6%増）、経常利益2,284百万円（同17.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,258百万円（同20.2%増）となりました。

当社の商品区分である品目別の売上高は以下のとおりであります。

人工透析類におきましては、3,576百万円（前年同四半期比8.8%増）となりました。静脈留置針類におきましては、2,821百万円（同11.8%増）となりました。アンギオ類におきましては、3,600百万円（同10.9%増）となりました。

なお、当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べ、1,357百万円増（2.9%増）の47,638百万円となりました。

流動資産は同1,047百万円増（3.0%増）の35,586百万円、固定資産は同309百万円増（2.6%増）の12,051百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が376百万円増加したこと等によるものです。

固定資産のうち有形固定資産は、同439百万円増（4.8%増）の9,690百万円となりました。

無形固定資産は、同71百万円減（13.6%減）の456百万円となりました。

投資その他の資産は、同58百万円減（3.0%減）の1,904百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前期末比841百万円増（13.5%増）の7,073百万円となりました。

流動負債は同886百万円増（22.7%増）の4,798百万円、固定負債は同45百万円減（2.0%減）の2,274百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が336百万円増加したこと等によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前期末比516百万円増（1.3%増）の40,565百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いにより、差引き利益剰余金が495百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は85.2%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより、前連結会計年度末に比べ303百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には15,849百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,538百万円（前年同四半期比11.3%増）となりました。内訳の主なものは、税金等調整前四半期純利益2,279百万円と、法人税等の支払額766百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は439百万円（前年同四半期比39.8%減）となりました。内訳の主なものは、有形固定資産の取得による支出478百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は762百万円（前年同四半期比20.0%増）となりました。内訳の主なものは、配当金の支払額762百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。少子高齢化の進行や人口減少による労働力の低下がすすむ中、医療関連業界並びに当社グループにおきましては、引き続き厳しい状況が続くことが予想されます。

当社グループにおきましては、医療現場でのシーズ・ニーズを的確に把握し、新製品を開発、上市する体制、加えて、製造から販売、市販後の安全対策まで一貫した管理体制の充実を推進してまいります。人工透析類におきましては、引き続き市場シェアアップを狙える新製品の開発、静脈留置針類におきましては、新たなマーケットニーズの把握、そして、アンギオ類におきましては、既存製品の改善改良等に加え、石灰化病変治療デバイスの更なる拡販を進めてまいります。

通期の連結業績予想につきましては、売上高19,536百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益4,093百万円（同5.8%増）、経常利益4,151百万円（同4.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益2,725百万円（同5.8%増）を計画しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,545,944	25,849,731
受取手形及び売掛金	4,522,036	4,898,221
金銭の信託	1,500,000	1,500,000
商品及び製品	970,842	1,230,763
仕掛品	1,294,569	1,306,748
原材料及び貯蔵品	592,667	677,671
その他	112,717	123,665
貸倒引当金	△453	△490
流動資産合計	34,538,323	35,586,312
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,476,522	3,168,763
機械装置及び運搬具(純額)	2,302,814	2,202,446
工具、器具及び備品(純額)	1,465,438	1,542,434
土地	2,474,358	2,458,091
建設仮勘定	531,881	318,913
有形固定資産合計	9,251,015	9,690,649
無形固定資産	528,233	456,252
投資その他の資産		
投資有価証券	808,976	801,040
保険積立金	70,112	64,293
繰延税金資産	942,363	904,539
その他	142,429	135,788
貸倒引当金	△750	△750
投資その他の資産合計	1,963,132	1,904,912
固定資産合計	11,742,381	12,051,814
資産合計	46,280,705	47,638,126

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,209,808	2,546,081
未払法人税等	665,264	834,568
賞与引当金	397,079	402,350
その他	639,264	1,015,344
流動負債合計	3,911,417	4,798,344
固定負債		
退職給付に係る負債	285,761	287,723
資産除去債務	24,694	24,694
その他	2,009,910	1,962,265
固定負債合計	2,320,365	2,274,683
負債合計	6,231,782	7,073,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,250	1,241,250
資本剰余金	10,378,585	10,378,585
利益剰余金	31,076,428	31,572,368
自己株式	△2,743,305	△2,743,525
株主資本合計	39,952,957	40,448,678
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	116,749	126,811
退職給付に係る調整累計額	△20,784	△10,392
その他の包括利益累計額合計	95,964	116,419
純資産合計	40,048,922	40,565,098
負債純資産合計	46,280,705	47,638,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	9,069,645	10,007,872
売上原価	5,265,063	5,764,722
売上総利益	3,804,581	4,243,149
販売費及び一般管理費	1,929,488	1,981,894
営業利益	1,875,092	2,261,254
営業外収益		
受取利息	1,951	2,272
受取配当金	9,115	10,733
受取地代家賃	18,431	19,685
売電収入	14,042	12,935
為替差益	30,566	—
その他	16,714	11,720
営業外収益合計	90,821	57,347
営業外費用		
支払利息	3,488	3,549
投資事業組合運用損	1,590	11,035
為替差損	—	7,986
減価償却費	9,241	3,027
売電費用	7,746	6,925
その他	2,952	1,088
営業外費用合計	25,019	33,611
経常利益	1,940,895	2,284,990
特別損失		
固定資産除却損	9,644	5,914
減損損失	134	—
特別損失合計	9,778	5,914
税金等調整前四半期純利益	1,931,116	2,279,075
法人税、住民税及び事業税	889,020	989,707
法人税等調整額	△5,618	30,436
法人税等合計	883,402	1,020,143
四半期純利益	1,047,714	1,258,931
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,047,714	1,258,931

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,047,714	1,258,931
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,111	10,062
繰延ヘッジ損益	47,945	—
退職給付に係る調整額	△7,557	10,392
その他の包括利益合計	43,498	20,455
四半期包括利益	1,091,213	1,279,386
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,091,213	1,279,386
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,931,116	2,279,075
減価償却費	526,765	613,046
減損損失	134	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	32	37
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,553	5,271
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△9,528	16,804
受取利息及び受取配当金	△11,066	△13,006
支払利息	3,488	3,549
投資事業組合運用損益 (△は益)	1,590	11,035
固定資産除売却損益 (△は益)	9,644	5,914
売上債権の増減額 (△は増加)	△327,130	△376,185
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△44,772	△357,105
仕入債務の増減額 (△は減少)	△32,336	181,368
その他	25,461	△70,395
小計	2,078,951	2,299,409
利息及び配当金の受取額	11,066	13,001
利息の支払額	△7,093	△7,322
法人税等の支払額	△700,386	△766,781
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,382,538	1,538,307
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,500,000	△11,500,000
定期預金の払戻による収入	11,500,000	11,500,000
有形固定資産の取得による支出	△701,510	△478,038
有形固定資産の売却による収入	—	23,279
無形固定資産の取得による支出	△14,712	△398
投資有価証券の取得による支出	△14,500	△2,000
投資事業組合からの分配による収入	4,145	11,901
保険積立金の解約による収入	—	6,717
長期貸付けによる支出	—	△1,000
長期貸付金の回収による収入	—	58
差入保証金の差入による支出	△4,979	△580
差入保証金の回収による収入	1,132	296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△730,423	△439,765
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△635,596	△762,736
自己株式の取得による支出	△348	△219
財務活動によるキャッシュ・フロー	△635,944	△762,956
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,121	△31,798
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,048	303,786
現金及び現金同等物の期首残高	14,222,892	15,545,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,231,941	15,849,731

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。